

基本理念	基本目標	分野	福祉課題	福祉課題の実情	具体的な取り組み（条件づくり）	校区社協としての取組	
ささえあい・共に生きる福祉のまちづくり	ささえあい・みとめあい・共に生きるまち	高齢者	①高齢者の仲間づくりと健康づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・3年間のコロナ禍でサロン活動の縮小等交流する機会が減っている ・外出の機会が減り、体力維持に不安を持つ高齢者が増えている ・高齢者が歩いていける場所に集いの場が必要 ・家族の介護に関して悩みを持っている人が多い ・個人情報保護の問題で認知症の実態把握が難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者いきいきサロンの開催 ・定期的情報の提供 ・さえりあ幸田や医療機関との連携 ・地域での支え合いの仕組みづくり ・自治会との連携 ・高齢者への情報提供（生活支援機関等の紹介） 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康講話、百歳体操（校区3ヶ所）の継続 ・いきいきサロン班活動再開 ・社協だより等情報提供（毎月） ・認知症サポーター養成講座、認知症声かけ模擬訓練の開催（ささえりあ幸田共催） ・民児協定例会後の情報交換 ・ささえりあ幸田や医療機関との連携会議 ・高齢者や近所への声掛け、見守りの継続 ・生活支援サービス事業所等の情報提供 ・声かけで孤立、孤独化防止の推進 	
			②地域連携による見守り	<ul style="list-style-type: none"> ・一人暮らしや老々世帯が増え、孤立防止や生活支援への必要性が高まっている（ゴミだし、買い物など） 			
		障がい児・者	①障害のある方も共にいき支え合う活動支援	（支援者側） <ul style="list-style-type: none"> ・日常生活で障がいのある方への理解を深める行動が必要である ・障害のある方への支援が具体的にできてない ・障害者支援に対する専門的知識がない ・障害や障害福祉情報が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との情報共有 ・障がい者相談支援センターから地域に向けた情報提供や研修の実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者相談支援センターじょうなんとのつながりをもつ ・障がいのある方とのふれあいづくり（障がいのある方の実状把握、見守り、声掛けでの支援） ・災害時に要援護者の避難先の事前確認（要対象者） 	
	災害から命を守る安全・安心の町	子どもが健やかにのびのび育つ町	子ども・子育て	①赤ちゃん訪問による実態把握と子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で赤ちゃん訪問ができず、赤ちゃんの実態が把握できていない ・育児サークル活動が縮小、対象者への働きかけが必要である ・不登校、虐待など個人情報保護法で実態把握が難しい ・子育てネットワークづくりができていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・赤ちゃんの実態把握 ・子育てサークル参加への働きかけ ・関係機関、各種団体との情報共有（虐待・引きこもり等） ・子育てネットワークづくり ・各種行事への参加協力 	<ul style="list-style-type: none"> ・赤ちゃん訪問 ・子育てサークル参加へのチラシ配布 ・子育てサークルの継続（親子での育児サークル） ・高齢者と子育てサークルとの交流 ・虐待、引きこもりなど情報把握した場合、専門機関への繋ぎ ・挨拶運動の継続（月2回） ・関係機関との連携
				②地域で育てる環境づくり			
		災害・防災	①支援者側の情報共有と支援体制づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・要援護者名簿はあるが支援者間の連携ができていない。 ・災害時、避難場所に避難するのが難しいと感じている人がいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・要援護者に対する支援者側の情報共有と連絡網の整備 ・災害時要援護者へ支援者側の役割分担（自治会との連携） 	<ul style="list-style-type: none"> ・要援護者の避難実態把握（日常活動での確認） ・避難所での支援協力（自治会との連携活動） ・防災訓練への参加 	
その他	②空き家、空き地問題への住民意識啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・各種団体や民生委員、福祉ボランティア等の担い手不足 ・空き家、空き地があり、防犯上、危険を感じている人達がいる 	<ul style="list-style-type: none"> ・民生、児童委員、福祉ボランティアさんの確保 ・ささえあいの仕組みづくり（自治会との連携） ・誰でも役割が担えるための住民意識づくり（情報誌） ・行政との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・社協、民生委員、福祉ボランティアさんの合同研修会の開催（年1回） ・福祉ボランティアさんへの働きかけ（情報誌による呼びかけ等） ・空き家問題についての情報収集 ・行政への働きかけ 			